

(様式3)

会議の開催結果について

1 会議名	平成30年度第1回河内長野市都市計画審議会
2 開催日時	平成30年11月9日(金)午後2時から
3 開催場所	河内長野市役所 802会議室
4 会議の概要	<p>1. 次の案件について事務局より説明を行い、審議した。</p> <ul style="list-style-type: none">・南部大阪都市計画生産緑地地区の変更(河内長野市決定)について(付議) <p>付議案については、案のとおり承認された。</p> <p>2. 次の案件について事務局より報告を行った。</p> <ul style="list-style-type: none">・河内長野市立地適正化計画(素案)について(報告)
5 公開・非公開の別 (理由)	公開
6 傍聴人数	1名
7 問い合わせ先	(担当課名) 都市づくり部都市創生課計画指導係 (内線545)
8 その他	

*同一の会議が1週間以内に複数回開催された場合は、まとめて記入できるものとする。

平成30年度第1回河内長野市都市計画審議会

日時：平成30年11月9日（金）

午後2時～午後3時

場所：河内長野市役所802会議室

次 第

1. 開会
2. 市長挨拶
3. 委員紹介
4. 審議会成立の報告
5. 議題
 - (1) 南部大阪都市計画生産緑地地区の変更（河内長野市決定）について（付議）
 - (2) 河内長野市立地適正化計画（素案）について（報告）
6. 閉会

出席者

第3条第2項第1号

土井 昭
工藤 敬子
堀川 和彦
宮本 哲
大原 一郎
峯 満寿人

第3条第2項第2号

井戸 清明
岩本 克巳
大江 禎昭
奥野 豊
嘉名 光市
田中 三代継
西野 修平

欠席者

第3条第2項第2号

青木 淳英
伊勢 昇
阪谷 匡亮

第3条第3項

山本 淑子
尾花 英次郎

1. 開会

2. 市長挨拶

平成30年度第1回都市計画審議会の開催にあたり、一言 ご挨拶申し上げます。

委員の皆様にはご多忙の中、ご出席を賜り、誠にありがとうございます。

また、平素から、本市の都市計画行政に多大なご尽力を賜り、重ねてお礼を申し上げます。

さて、本市の少子高齢化率は府内の三十三市中、一番高い状況でございまして、将来的に市街化区域内においても人口密度が低下し、特に開発団地での人口減少が顕著となることが予想され、生活サービス機能の確保が課題となっております。

このような課題に対応し、本市の都市計画マスタープランで示す将来都市構造「ネットワーク型コンパクトシティ」の実現を目指すため、立地適正化計画を策定し、住みよいまちづくりを進めてまいります。

委員の皆様におかれましては、後ほど計画の素案について、議論いただきますが、今後とも都市計画行政にご協力を賜りますようお願い申し上げます、ご挨拶と致します。

3. 各委員の紹介

工藤委員、大原委員、峯委員、尾花委員については、新任委員。

4. 審議会成立の報告

委員18名の内、出席者15名（欠席者3名）。

2分の1以上の出席により審議会は成立

5. 案件付議

(1) 南部大阪都市計画生産緑地地区の変更（河内長野市決定）について（付議）

市長から会長に付議書を手交

事務局から議案書に基づき説明

質疑応答

土井委員：生産緑地法の2022年問題で、今後固定資産税を払うことができない地主が増えると言われているが、現在の生産緑地の所有者に対する意向調査をされる予定はあるのかということをお聞きしたい。あと生産緑地地区の建築規制の緩和について、農産物等加工施設、農産物直売所、農家レストランなどができるとなっているが、税制面の優遇はあるのかをお聞きしたい。

事務局：意向調査については、来年度以降に実施する予定です。

生産緑地内の農産物等加工施設、農産物直売所、農家レストランの固定資産税については、生産緑地地区としての課税になります。

他に質問、意見なし。

市案に同意する旨答申することについて、全会一致で決定。

会長から市長に答申書を手交

(2) 河内長野市立地適正化計画（素案）について（報告）

会長：策定部会長の嘉名委員、報告をお願いします。

副会長：策定部会には井戸委員、青木委員、伊勢委員、武庫川女子大学の水野先生にもご参加いただき多方面からご意見をいただき進めてきました。今年度は、2回部会を開催しており、区域の方向性の検討や目標値の設定等を行ってきました。詳細は事務局からお願いします。

事務局から報告案件資料に基づき説明

副会長：立地適正化計画策定にあたり、都市機能誘導区域と居住誘導区域を決めるということが、ポイントになりますが、河内長野市には比較的低密度ではありますが、居住誘導区域以外にも住んでいる方がたくさんいます。その場所を居住誘導区域に指定するのが、正しいのかと考えたときに、現在も良好な住環境が保たれているのだから、そのまま良い暮らしをしていただけたらいいのではないかと思っています。ただ一方で人口が減っていく中で、色々なサービスを提供できないことはよくないので、支えていくものも必要であると考えています。この後パブリックコメントもあるので、市民の方々からの意見を聞いていければよいと思います。

他に質問、意見なし。

6. 閉会